

労働組合の役割

～より良い職場環境を目指して～



労働組合とは？

＝労働者の権利を守るための組織

労働者と雇用者が**対等な立場**で労働条件などを交渉できるよう、日本国憲法で保障された**労働三権**（**団結権**、団体交渉権、団体行動権）に基づき組織している団体

みんなで団結することで、雇用者に対して賃金や職場環境の改善を強く要求できる



組合活動の具体的な内容

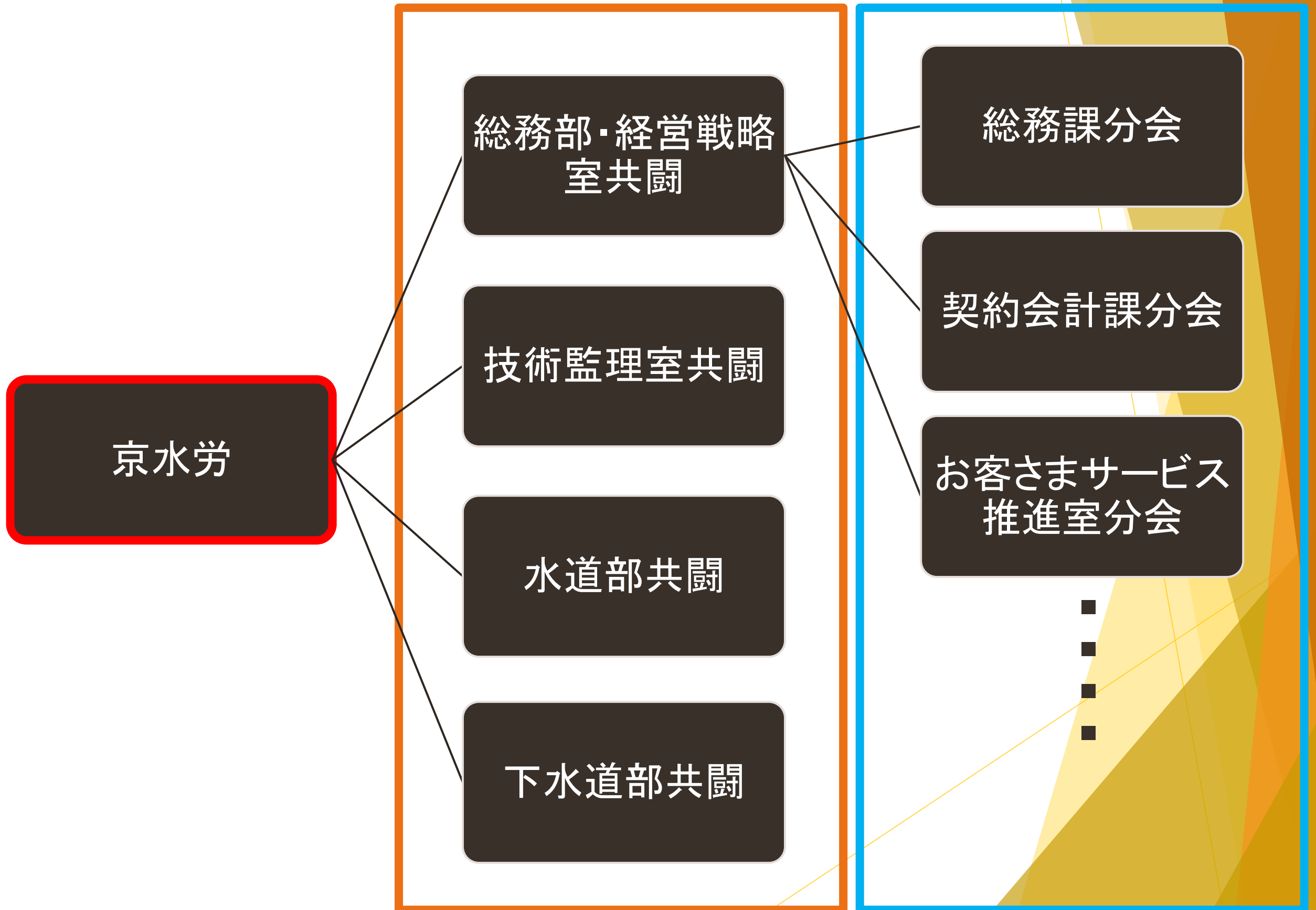
・ **厳しい社会情勢への対応**

給与カットや人員削減 といった労働条件の厳しさに対し、労働者の視点から動向を注意深く見守り、**行き過ぎた給与カットから生活を守る** ため、交渉を通じて生活困難を防ぐ

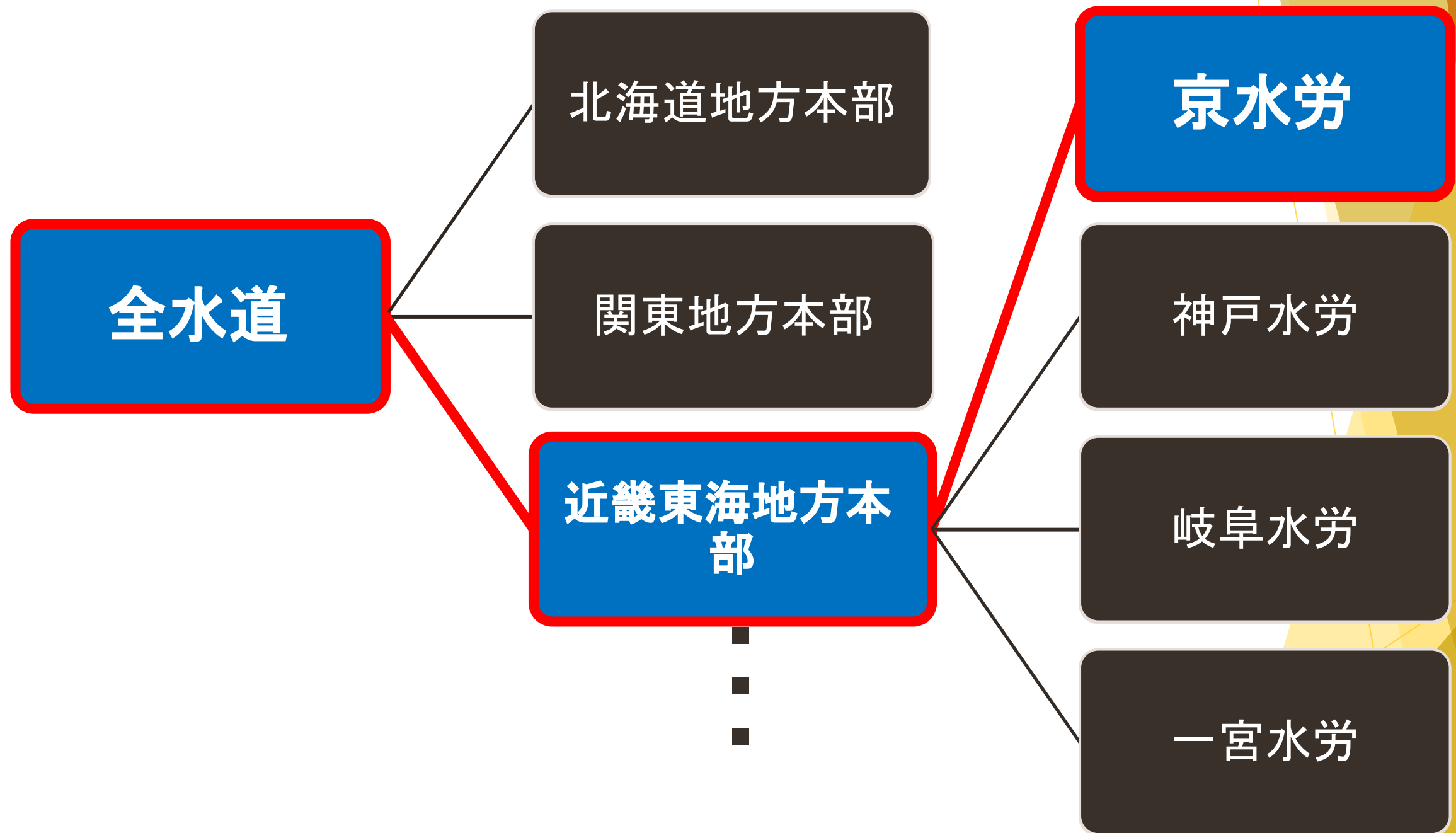
・ **働きやすい職場づくりの推進**

雇用者と労働者が十分に協議し、双方が納得することが重要であり、それを労働者の代表として行うのが労働組合
また、職場の問題を取り上げ、**改善要求や提案** を行う

京都市水道労働組合(京水労)について



全国水道労働組合(全水道)について



京水労青年部の活動



○構成と目的

- ・35歳未満の組合員によって構成
- ・職場内で発言力の弱い若年層の意見を吸い上げる
- ・様々な活動を通じて、青年部層のつながりを作る

○独自交渉の機会

執行部や共闘が行う交渉とは別に、青年部独自で管理者(窓口:職員課)と交渉を行う。

直接管理者に対して意見できる貴重な機会であり、**より良い職場環境を実現するため**に青年部員の皆さんの意見や疑問がとても重要！！

代議員の仕事・役割について

1. 青年部代議員会への参加

2. 各分会への報告

3. 各分会青年部員の声の吸い上げ



より良い職場を目指して

